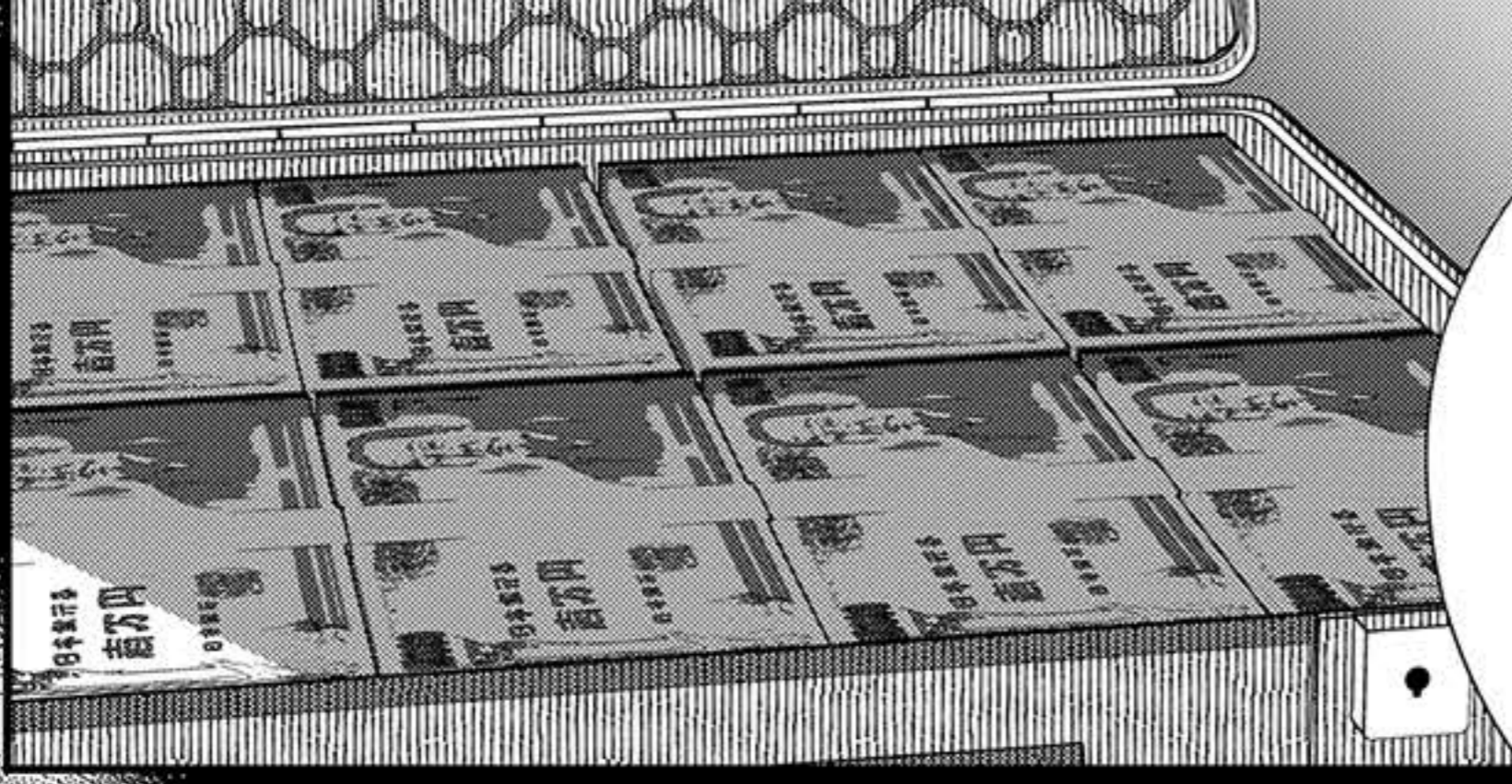


——その男は
他人の手で封を切られた酒に
絶対に口をつけなかった



軽々に
頭を下げるとは





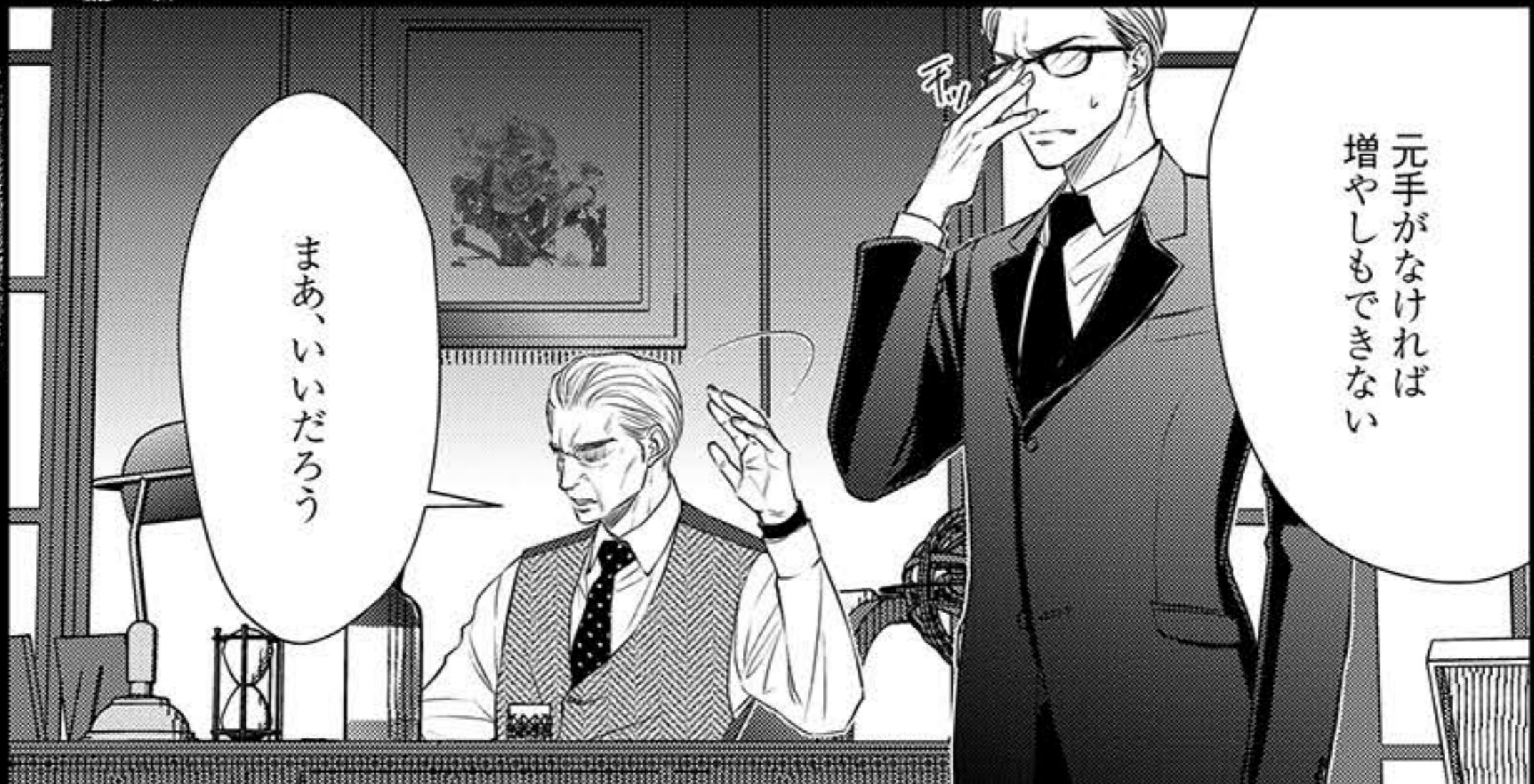
そもそも、おれは
おまえを育てるのに
かかった金を
《返せ》と言ったのに



なんでさらに
金を《貸せ》だと
言われている
わけだよ？



返すものにも



元手がなければ
増やしもできない

まあ、いいだろう




元手は貸してやる
残りは振り込んで
おこそう



……


——ただし
条件がある



自由になりたいなら
五倍にして返せ


そうだな
五年以内に

.....
五年




義務教育どころか
高校まで行かせて
やった

コ
ウ
。



あげくに
金を貸せとは

まったく凶々しい



いまどきの若い奴は
苦勞を知らん



フ



いま、十八に
なったんだっただか



自分の
使い途くらいは
わかるだろうよ

頭はともかく
顔と身体は極上だ

あのムスメに
そっくりだからな



やってやる

自由に、
なりたかった



望まれて産まれた
わけでもなく

捨て置かれた家で
飼い殺しにされるのは
まっぴらだった

五億

五年以内に
作ってやる

